

社会資本総合整備計画

安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備(防災・安全)

ひろしまし
広島市

平成25年 3月

社会資本総合整備計画

平成 25 年 3 月 28日

計画の名称	6 安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備（防災・安全）			
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	広島市（広島市）	
計画の目標				

本市は、平成13年1月に策定した、広島市の都市計画に関する基本的な方針（広島市都市計画マスタープラン）において「安全・快適で質の高い都市づくり」を基本姿勢として掲げ、それを具体化する都市整備の方針の中で、既成市街地の計画的な更新を進めることとしている。この方針に従って、本市が施行者となり土地区画整理事業を実施することで安心・安全のまちづくり及び防災機能の向上を推進するものである。

計画の成果目標（定量的指標）	・土地区画整理事業を実施することにより、家屋が移転し老朽住宅が少なくなり、公共施設も整備され防災上危険とされる密集市街地を減少することを目標とする。			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	施行地区内の宅地総面積及び仮換地指定済みの宅地面積をもとに仮換地指定率を算出する。 仮換地指定率 = Σ （仮換地指定済みの宅地面積） / Σ （施行後の宅地総面積） * 100 ※仮換地指定率が増加することにより、使用収益が停止され家屋が移転されるため老朽住宅が減少する。					定量的指標の現況値及び目標値			備考	
						当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)		
						78.5%	82.0%	87.0%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,299百万円	A	971百万円	B	1,328百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	0.0%

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
6-A-2	都再区画	一般	広島市	直接	広島市	向洋駅周辺青崎土地区画整理事業	土地区画整理 6.1ha	広島市						971	
合計													971		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
6-B-2	街路	一般	広島市	直接	広島市	向洋駅周辺青崎地区（区画整理）	(都) 青崎中店線外 L=537m	広島市						1,328	
合計													1,328		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
6-B-2	都再区画（6-A-2）と一体的に実施することにより、家屋が移転し老朽住宅が少なくなり、公共施設も整備され防災上危険とされる密集市街地を改善することができる。											

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

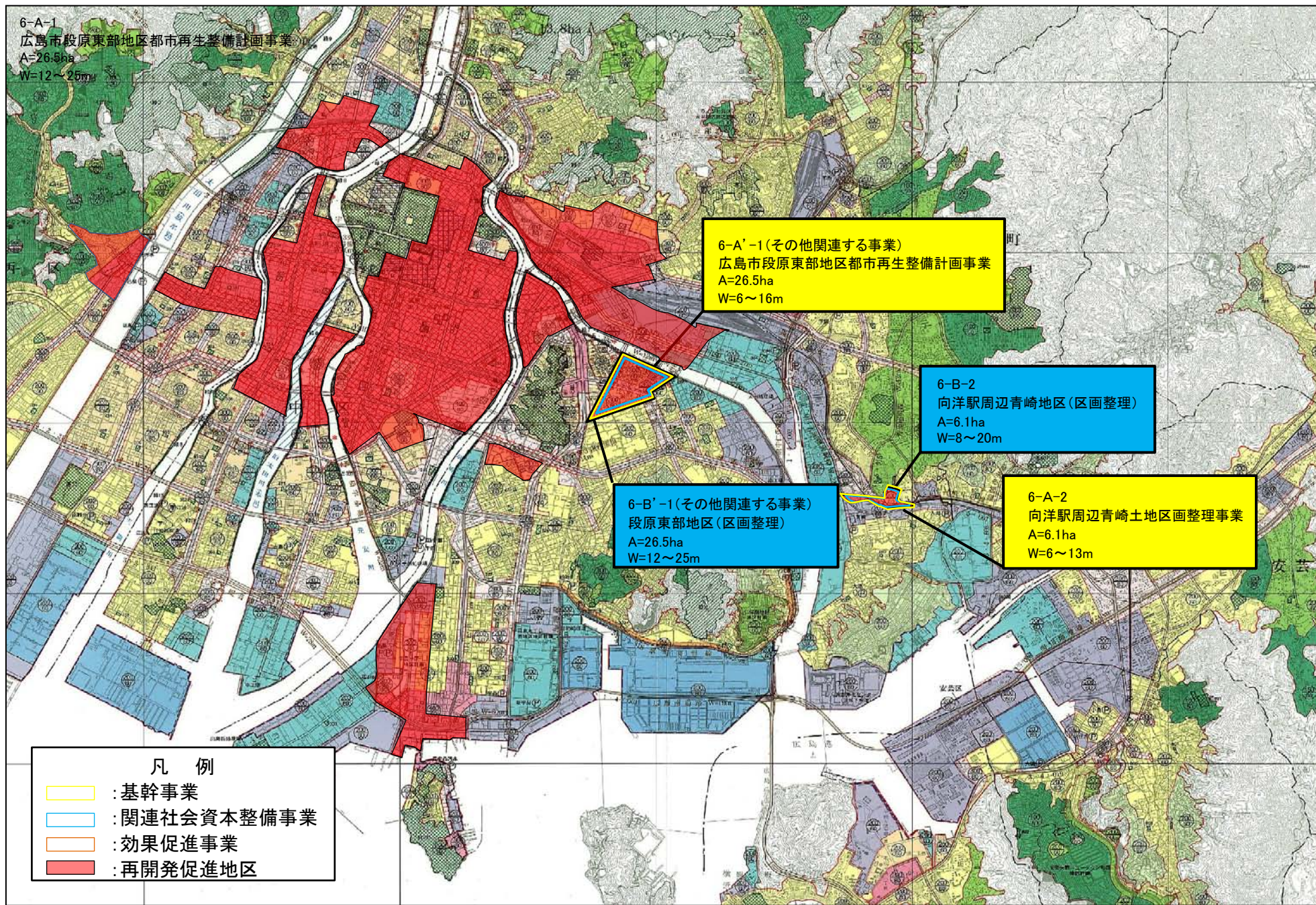
その他関連する事業

計画等の名称 6 安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備															
事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			
6-A'-1	都市再生	一般	広島市	直接	広島市	広島市段原東部地区都市再生整備計画事業	土地区画整理26.5ha	広島市						1,029	防災・安全移行元
6-B'-1	街路	一般	広島市	直接	広島市	段原東部地区（区画整理）	(都) 比治山東雲線外 L=1,642m	広島市						152	防災・安全移行元
事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
								H22	H23	H24	H25	H26			

A'	1,029百万円	B'	152百万円	C'	0百万円	$(C'+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.0%
----	----------	----	--------	----	------	--	------

社会資本総合整備計画（市街地整備）参考図面

計画の名称	6 安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備（防災・安全）		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	広島市（広島市）



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備(防災・安全) 都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○